

地震波干渉法を用いた逗子地域のS波速度構造モデルの構築

S-wave velocity structure using seismic interferometry in Zushi area

三角 俊平¹、*小田 義也¹

Shunpei Misumi¹, *Yoshiya Oda¹

1. 首都大学東京

1. Tokyo Metropolitan University

S波速度構造は地震防災において極めて重要な情報である。近年、地震波干渉法を用いたS波速度構造の推定が注目されているが、浅層物理探査への適用例は少ない。本研究では、地震波干渉法を用いた表層地盤のS波速度構造推定の精度の検討を行うと共に、逗子地域において高密度に観測された連続波形記録を用いることで、地震波干渉法を用いた速度構造モデルの作成を行った。

キーワード：S波速度構造、逗子地域、地震波干渉法

Keywords: S-wave velocity structure, Zushi, Seismic interferometry